



2019年01月度・月報

- 【日 時】 2018年12月6日(木) 『第 1127 回 例会』
 【会 場】 フレックスホテル 『3F・桐の間』
 【プログラム】 ロータリー財団委員会担当例会
 【出 席】 (会員数) 39名 (出席者) 28名 (出席率) 71.79%

会長挨拶・越山明

今日は、R財団委員会担当例会です。太田委員長、よろしくお願いいたします。

さて、前回の例会でロケットビジネスについて少しさわりの話をしましたが、本日は、皆様の手元にある資料、A3サイズ4枚でスピーチします。

是非、お持ち帰り頂いて保存版にして、20年後に、読み返していただくと、面白いかも知れません。

1) グループに分けると3グループに分かれます。

- 『Group 1』 ロケット及び、衛星開発製造の打ち上げサービス。
 ハード面の担当をする製造・衛星制御・管理。
- 『Group 2』 宇宙データの利用サービス。
 ソフト面を担当する測位衛星、観測衛星、通信及び放送衛星。
- 『Group 3』 宇宙ビジネスを支える関連ビジネス。
 エンジニアリング・建設、ITシステム、保険事業。



2) ロケットビジネスの数値的には?

①世界の宇宙ビジネスの市場規模(2014年~2040年)

2017年現在では、約3,500億ドル(約39兆円)です。2040年には、約18,000億ドルへ。

②測位データの推移及び、自動運転等の通信量推移は、2020年度の400倍。

③通信・放送データの推移(2018年~2030年)は、年率33%増へ。

④稼働中の衛星数として、1990年末時点で、464基

2017年末時点では、1901基に、そして現在は、衛星打ち上げ申請数として8731基へ。

3) 将来は、何が変わる?

①魚は宇宙から見られる事により、漁業の変化。

②デパート等、駐車場からの売り上げ予測。

③石油備蓄量から、新経済データの作成。

④自然災害を予測し、宇宙からの災害対策が行われる。(野菜など、農作物の栽培等)

幹事報告・田中和弘

(1)例会後、理事会があります。

(2)12月のロータリーレートは、1ドル=112円。

(3)次週も例会受付にて、R財団のご寄付を受付けさせていただきます。宜しくお願いします。

ゲスト紹介

●松阪青年会議所『次期役員5名様』が挨拶されました。



ニコニコBOX

越山 明 会長 R財団委員長、宜しくお願いします。

田中 和弘 幹事 太田先生! 宜しくお願いします。 井口 篤 君 誕生日、おめでとうございます。

太田 正隆 君 本日は、R財団担当例会です。宜しくお願いします。

小濱 彰男 君 青年会議所の方、ヨロシク! 坂本 昇 君 誕生月です。お祝い有難うございます。

西谷 満 君 2週欠席で、すみません。 西村 伸久 君 もう、12月!!

村田 耕一 君 がんばろう!! 山本 修二 君 R財団委員長、ヨロシクお願いします。



以上10名様・合計金額: 11,000円でした。有難うございます。

プログラム

諸事お祝い

【12月度・会員誕生日】

20日 脇 文彦 会員 27日 坂本 昇 会員

【12月度・配偶者誕生日】

12日 林 哲郎 様 12日 鴻原 啓子 様

【12月度・結婚記念日】

01日 田中 和弘 会員 18日 橋本 悟 会員

ロータリー財団委員会 担当例会

太田委員長による卓話。

お誕生日おめでとうございます

